

# フジハート

2019.01 Vol. **56**

発行：フジアート株式会社

## 私とフジアートの人生いろいろ



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

年が明けてから初めて見る夢を「初夢」といいますが、新暦では元日もしくは二日の夜、旧暦の時代は節分の夜であったなど、捉え方が全く異なり一定しません。昔は良い夢を見ることを願って宝船の絵を枕の下に敷いて寝る風習がありました。この宝船の絵の多くには「長き世の十の眠りの皆目覚め波乗り船の音のよきかな」という歌が書き添えられていました。ひらがなに直すと「なかきよのとをのねふりのみなめざめなみのりふねのおとのよきかな」となり上から読んでも下から読んでも同じ文句になる回文となっています。これは吉夢が現実になるように、また逆夢にならないようにという二つの願いがこめられたものと考えられています。また宝船の絵の裏面には、獺の絵が描かれているものもありました。獺は人の悪夢を食べ、その革を敷いて寝ると邪気を避けるという中国の古い伝承に基づき、期待に反して悪い夢を見ないようにというものです。日頃無信心でも初詣に行って一年の多幸を祈ったり、おみくじを引いてその吉凶に一喜一憂したりする方は多いはず。初夢に限らず時には先人に倣ってまじないをし、吉夢が見られるように祈りながら眠りにつくなど、古い習わしを楽しんでみるのはいかがでしょうか。

早いもので1月も最終週になりました。お正月はゆっくりと休めましたでしょうか。年末年始休みに入った最初の頃は、休みが8日間もあるから暇を持って余してしまうかと思いましたが、休みが進むにつれ、あと何日しか無いと思い始め、気が付いたらあつという間に仕事始めの日が来ていました。

毎年1月に行く築地のお寿司屋さんに今年は1月5日に行ってきました。去年は店の前が火事で焼け野原だったのが、いつの間にか建物が建ちオープン直前といった感じでした。お寿司屋さんでお寿司を頂いていると、今年の初セリの話になり、すしざんまいが3億5000万円で競り落としたと聞いてびっくりしました。お店には15時頃行ったのですが、すしざんまいでは毎年16時頃から競り落としたマグロの解体ショーが行われると聞き、店を抜け出して見に行ってみました。たくさんの人ばかりでテレビカメラも来ていて、なかなか見えるところまで行けませんでした。凄く迫力でした。

末尾となりましたが、本年も皆様のますますのご発展とご健勝を心より祈念いたします。本年も何卒よろしくご願ひ申し上げます。

代表取締役 渡邊 富士雄



# 現場の風景

施工現場の様子をご紹介します



現場監督

岡 俊秀

12月28日 金曜日 天気 晴れ

戸建ての洗面所の工事です。浴室面の壁紙がうすいピンク色に変色しています（幅 3cm ぐらいで床から 90cm くらい）。表面に付いたものではなく、内側から浮き出たものです。

下地がベニヤだとアクが浮き出た可能性もあるのですが、今回の下地は石膏ボードなのでアクではありません。変色の原因は、柱や間柱に塗られたシロアリの防腐剤です。

現在使われている防腐剤ではこのような事にはならないのですが、ひと昔前の防腐剤は強力で、12mm 厚の石膏ボードを通して壁紙まで浮き出てきます。

壁紙だけ張り替えてもまた浮き出てしまうので、石膏ボードを剥がし、柱と間柱にビニールを張って防腐剤が浮き出るのを防止しました。



ピンクに変色している壁紙



シミのある石膏ボードを剥がし、柱と断熱材の状態に



柱、間柱にビニールを張る



新たにベニヤを張ったところ

## おかえり

お仕事・ご旅行・お買い物から帰ったときに「おかえり〜」と出迎えてくれる「我が家のご自慢ポイント」をお客さまに取材させていただき、お伝えします♪

今回は、藤沢市内にお住まいのT様宅にお邪魔し、生後11ヶ月（取材当時）の新一郎さんとパパのお話をお聞きすることができました。

新一郎くん（通称しんちゃん）のパパは、とても責任感の強い方だそうです。それ故、しんちゃんがまだママのおなかの中にいる頃に、パタニティブルーに陥ってしまったほどだとか。けれど2017年11月9日のしんちゃんの誕生とともに、イクメンパパに変身。

今では、毎日お風呂の中で、しんちゃんと一緒に日々新しい遊びを模索中。

しんちゃんは、パパがお仕事から帰り、玄関の扉が開くと、もの凄い勢いのズリバイでパパの方に向かっていきます。

11ヶ月のしんちゃんにとって一番早い前進方がズリバイ。まだコツを得ていない伝い歩きやハイハイよりも早く進むズリバイが、お得意だとか...

しんちゃんがパパを大好きなのが伝わってきます。

そして、リビング扉のガラス越しでの「ただいま」「おかえり」の儀式が最近のお決まりだそうです。そんな、男同士の関係はずっと続いていくのだろうなーと羨ましく思えました。

今回お話を聞きしたのはママさんでしたが、しんちゃんとパパの関係を見守っているママさんも素敵だなーと感じました。

T様、取材のご協力ありがとうございました。



リフォームアドバイザー

阿部留奈



# Instagram



リフォームアドバイザー

乾 裕子

“本に囲まれて暮らすように滞在する”をコンセプトにしたホテル、箱根本箱へ行ってきました。元は本の取次会社、日版の保養所でしたが、利用者が減少し、運営赤字が続いたことでブックホテルへと生まれ変わりました。館内には約1万2千冊の本が収められ、各客室と施設に点在する読書スペースには著名人が本箱ひとつぶんを選書した本箱があります。私が宿泊した部屋には『時の流れに抵抗したい時に読む本』というテーマで選書された本箱がありました。内装の仕上げはラフな感じですが、インテリアはデザイナーもので椅子の座り心地は良く、無垢のフローリングは素足で過ごせて快適です。のんびりこもって読書をするにはちょうどいい内装でした。各客室の間取りや内装が異なっているので、次回訪れるのが楽しみです。



🏠 箱根本箱：詳しくはコチラ⇒ <http://hakonehonbako.com/>

## Happy-Go-Lucky



リフォームアドバイザー

山中 正臣

新年、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

このコーナーではリフォームのことに限らず、「Happy-Go-Lucky」のタイトル通り、今年も気楽に、のんびりと、楽しいと思ったことを載せていこうと思っています。

今回は、お客様の全面協力のもと、昨年11月後半に着工し、大晦日までかけてようやく完成した「石目調タイルと間接照明の浴室」のご紹介です。

「浴室のリフォーム」といえば、とにかく「ユニットバス」というのが日本では常識となりつつありますが、諸外国に目を向けると決してユニットバスが常識ではなく、むしろ「在来工法の浴室」が進化を続けています。「在来工法の浴室」といっても、日本の戸建てに多いタイル張りのお風呂とはかなりイメージが異なり、浴槽、壁材、水栓、シャワー、照明など、浴室を構成するマテリアルの組合せやデザインは自由です。

ただし、「在来工法の浴室」の工期はとても長く、住まれながらの工事となると、お客様のご覚悟とご協力なくしては施工ができないため、実現に至らないケースがほとんどです。それだけに今回は責任も重大でしたし、このような貴重な機会をいただいたからには、デザイン先進諸国の浴室に負けないものを創らなければという意気込みも自然と強くなりました。

お客様はもとより、今回の工事に携わってくれた職人さんたちみなさんにも、このプロジェクトのゴールに全力で向かってくださったことに本当に感謝です。

今年も昨年同様、様々なチャレンジを続け、その経験をお客様に還元していけたらと思っています。



# 日だまり ゆるりらいふ

日常がちょっと楽しくなる豆知識などを主婦のつぶやきでお伝えします



スタッフ  
阿部 桃子

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

年末年始休み、家族全員で出かけられるのが大晦日しかなく…思いつきで山梨県の桔梗屋本社工場へ行ってきました。あの信玄餅の詰め放題が1袋220円で出来ます。賞味期限間近の商品で、なくなり次第終了との事なので、頑張って早朝から並びました。袋が破れちゃったらやり直し、袋の結び方は1本結び（風船を結ぶ時の結び方）などルールがいくつかあり、お会計の時にチェックされます。他にも工場見学や、包装体験もできて、楽しかったです♪

そして迎えたお正月、叔母が作ってきてくれた酢豚が美味しかったので、レシピを教えてくださいました。1. 豚肉を2センチ角に切ります。ビニール袋に入れて、下味調味料を揉みこんでおきます。2. レンコンを5ミリほどの厚さに切って、揚げ油で素揚げし、取り出して油をきります。3. 下味をつけた豚肉に小麦粉を薄くまんべんなくまぶし、カラッと揚げた後、取り出し油をきります。4. フライパンにAの調味料を合わせ入れ、中火にかけます。水溶き

片栗粉少々を加えとろみをつけ、揚げた豚肉とレンコンを加え、煮立たせないようにしながら絡めて仕上げます。

豚肉はとんかつ用の肩ロース肉、黒酢ではなく普通の酢で作りましたが、美味しくできました！



<黒酢豚 材料>

(4人分)

れんこん…100g

豚ヒレ肉(塊)…200g

下味

塩…小1/3

砂糖…小1/3

醤油…小1

A

酒…小1

こしょう…少々

片栗粉…小2

ごま油…小1/2

醤油…大2

砂糖…大2~3

黒酢…大2

中華風ス〜7°…150ml



Thank you for reading.

## 編集後記



2019年が始まり、早くもひと月が経とうとしています。今年には天皇陛下の譲位や改元、消費税の増税など日本全体に大きな変化をもたらす出来事が控えています。お仕事をされている方は対応に追われて忙しくなる年かもしれませんが、明るく元気に過ごしていきたいですね。

私は帰省がないので、年末年始のお休みは、やり残した大掃除の続きやおせちなどお正月の準備、親戚へのごあいさつ回り（子供たちのお年玉集めともいいます）、寒川神社への初詣などをして過ごしました。年末の恒例は親戚のお宅の庭に4世代の親戚が集まり、お正月用の鏡餅や伸し餅用のお餅つきをします。つきたてのお餅をあんこ、きなこ、ごま、大根おろし、磯部などにして食べながら1日かかりでたくさんつきます。年始はこれまた親戚のお宅でのお茶たてです。まね事なので毎年叔母から作法を教わるのに、毎年忘れてしまっています。お正月が明けてからは七草粥や鏡開き、どんど焼き…日本の伝統行事を当たり前の事として毎年欠かさずできている環境は、とてもありがたいことだと思っています。

今年一年、大きな災害などがなく平和で日本中が笑顔いっぱいになるといいな、と思います。



スタッフ  
三角 由香



お正月料理



お茶たて



お餅つき



どんど焼きのお団子



## フジアート株式会社

藤沢大庭営業所 & ショールーム

〒251-0861 藤沢市大庭 5138-1

☎ 0120-34-6829

鎌倉大船営業所

〒247-0056 鎌倉市大船 3-15-28

☎ 0120-43-6829



フジアートHP